IFCS　WAC2027　日本代表選考会

併催：2027 年 USDAA 日本代表一次予選会

日　　時 開催種目	2026 年 12 月 12 日（土） **1 部～18 部、　IFCS 選考競技(19 部)** 受付開始 6：00～　競技開始 7：00～（予定）	2026 年 12 月 13 日（日） **5 部～18 部、　IFCS 選考競技(19 部)** 受付開始 6：00～　競技開始 7：00～（予定）
会　場	吉見総合運動公園	
主　催	NPO 法人　犬の総合教育社会化推進機構	
協　賛	ロイヤルカナンジャポン合同会社 ／　はごろもフーズ株式会社　／　株式会社ニッピ ワイ・エス・エンタープライズ（ピュアラックスドッグフード）	
協　力	帝京科学大学 生活環境学部 アニマルサイエンス学科 ドッグトレーナー研究部	
競技進行順 （予定）	12 日（土） 第 1 リンク：選考会 JP3→JP3→選考会スヌーカー→選考会 AG 第 2 リンク：STP→AG1→AG 2 →AG3 第 3 リンク：JP1→JP2→ビギナー→NV 1 →NV2 13 日（日） 第 1 リンク：選考会 JP3→JP3→選考会ギャンブラー→選考会 AG 第 2 リンク：AG1→AG2→AG3 第 3 リンク：STP→JP1→JP2 （※選考会併催のため進行順を掲載していますが、参加頭数等により変更することがあります。）	
審査員	12 日（土）第 1 リンク：南場 弘司　第 2 リンク：渡辺 哲　第 3 リンク：新井 哲雄 13 日（日）第 1 リンク：森嶋 基起　第 2 リンク：鹿野 寛哉　第 3 リンク：村山 直樹	
参加資格	＊ IFCS 日本代表選考会：選考会出場資格を有する犬（ハンドラー変更可）がオプデス HP にて発表済みです。 血統書の有無に関わらず全ての犬種が出場できます。 OPDES の会員、もしくは会員の家族がハンドラーとして参加できます。 ＊ 1～4 部は、会員・非会員問わず全ての方がハンドラーとして参加できます。 ＊ 5～18 部は、OPDES の会員もしくは家族会員がハンドラーとして参加できます。 ＊ 5～6 部・8～9 部・11～12 部・14～15 部・17～18 部に参加するにはチームテスト　レベル 1 の資格が必要です。 ＊ 7 部・10 部・13 部・16 部・19 部に参加するには、チームテスト　レベル 2 の資格が必要です。	
参加費	IFCS 日本代表選考会　**￥22,000（税抜金額 20,000 円/10%消費税 2,000 円）** （スヌーカー、ギャンブラー、JP 2 走、AG 2 走の計 6 走）	
	1 部・2 部・4 部	会員　2,800 円（税抜金額 2,546 円/10%消費税 254 円） 非会員　3,300 円（税抜金額 3,000 円/10%消費税 300 円）当日入会可
	3 部	会員　1,100 円（税抜金額 1,000 円/10%消費税 100 円） 非会員　1,700 円（税抜金額 1,546 円/10%消費税 154 円）当日入会可
	5 部～18 部	4,400 円（税抜金額 4,000 円/10%消費税 400 円）
申込み 問合せ先	**OPDES 千葉コンペ事務局** TEL：0475-77-7588（留守番電話の場合は、名前・連絡先を残してください。折返しご連絡します。）	
振 込 先	参加費は郵便局備え付けの青色振込用紙、または銀行振込にてご入金ください。 参加費の当日払いはお受けできません。 **【郵便局青色振込用紙】郵便振替口座：００１１０－1－４２０６０５　加入者名：OPDES 千葉コンペ事務局** **【銀行振込】銀行名：ゆうちょ銀行　　支 店 名：０１９店（ゼロイチキュウ）** **当　座：０４２０６０５　　口座名称：オプデスチバコンペジムキョ**	
申込方法	お申込みには OPDES への会員登録が必要となります。お済みでない方は会員サイトの＜会員登録フォーム＞（https://www.opdes.jp/member_form/）より会員登録をお願いいたします。 入会せずにイベントに出場される場合も会員登録が必要です。その際の会員区分は、「非会員」となります。 ＊ 一般会員：入会金無し・年会費 5,000 円（当日会場での支払い可） ＊ 非会員　：入会金・年会費ともになし ・＜イベントエントリー 申し込みフォーム＞から必要項目を選択し、お申し込みください。 ・申込内容は〈会員ページ〉内の〈会員登録情報〉→〈エントリー履歴〉に掲載されますので、必ずご確認ください	

申込締切日：2026 年 11 月 30 日（月）　｜　振込締切日：2026 年 12 月 1 日（火）

＊申込締切日以降のお申込みや種目の変更はお受けできません。
また、申込締切日以降の参加費のご返金は、原則として承っておりません。
＊エントリーをキャンセルする際は、申込締切日までに 【問い合わせ】の事務局にご連絡ください。
ご連絡が無く締切日を過ぎてしまいますと、参加費をお支払いいただくことになります。

日本代表選考方法

全課目の成績をポイントに換算し、６種目の合計ポイントが多い、各クラス上位３チームを、2027年に開催される〈IFCS WAC2027〉の日本代表に選出します。各クラス４位、５位を繰り上げ対象とします。1人のハンドラーが１つのクラスで2頭以上の犬と日本代表になることは出来ません。(2頭以上の犬と選考会に参加することは出来ます)日本代表に選出されたペアのハンドラー変更は出来ません。

ポイント算出方法
アジリティ　　90ポイント－走行タイム＝獲得ポイント
ジャンピング　　90ポイント－走行タイム＝獲得ポイント
※１ミス（失敗もしくは拒絶）につき５秒を走行タイムに加算
※失格は、その種目を０ポイントとします。
計算例
アジリティ競技において走行タイムが35秒、失敗１回の場合、走行タイム35秒＋失敗１回に5秒加算＝40、90－40＝50となり、獲得ポイントは50ポイントとなります。
スヌーカー　　獲得したポイントがそのままポイントとなります。
ギャンブラー　　獲得したポイントがそのままポイントとなります。

IFCS WAC2027
※断尾断耳犬は出場することができません
ただし、事故や病気で獣医の証明書（英文）がある場合に限り、出場は認められます
選考会に参加することはできます

開催国　Milan,Italy
開催日　27 April～02 May 2027（2027年4月27日～5月2日）

国内外の情勢変化等により想定外の事態が発生し、IFCS WAC2027が開催されない場合、もしくは海外への渡航が難しく、WAC2027への参加を見送りとした場合、代表資格の持ち越しはありません。

競技種目

1部　ビギナー	リード装着・有無、どちらも可（ハードル・トンネル）
2部　ノービス１度	障害数１０台前後（ハードル・トンネル）
3部　スーパーベテランズ	ノービス１度のコース。８歳以上の犬が出場できます。（他のクラス、レベルとの重複不可）
4部　ノービス２度	障害数 10~15 台。（ハードル・トンネル・タイヤ）
5部　パフォーマンス JP1 度	JP1 のコース〖標準クラス（全レベル・含スティープルチェイス）との重複不可〗
6部　パフォーマンス JP2 度	JP2 のコース〖標準クラス（全レベル・含スティープルチェイス）との重複不可〗
7部　パフォーマンス JP3 度	JP3 のコース〖標準クラス（全レベル・含スティープルチェイス）との重複不可〗
8部　ジャンピング１度	AG1 度レベル。コンタクト障害なし。〖パフォーマンスクラス（全レベル・含スティープルチェイス）との重複不可〗
9部　ジャンピング２度	AG2 度レベル。コンタクト障害なし。〖パフォーマンスクラス（全レベル・含スティープルチェイス）との重複不可〗
10部　ジャンピング３度	AG３度レベル。コンタクト障害なし。〖パフォーマンスクラス（全レベル・含スティープルチェイス）との重複不可〗
11部　パフォーマンス AG1 度	AG１度のコース。〖標準クラス（全レベル・含スティープルチェイス）との重複不可〗
12部　パフォーマンス AG2 度	AG2 度のコース。〖標準クラス（全レベル・含スティープルチェイス）との重複不可〗
13部　パフォーマンス AG3 度	AG3 度のコース〖標準クラス（全レベル・含スティープルチェイス）との重複不可〗
14部　アジリティ１度	コンタクト障害 1～3 台〖パフォーマンスクラス（全レベル・含スティープルチェイス）との重複不可〗
15部　アジリティ２度	コンタクト障害 2～3 台〖パフォーマンスクラス（全レベル・含スティープルチェイス）との重複不可〗
16部　アジリティ３度	コンタクト障害２～３台『パフォーマンスクラス（全レベル・含スティープルチェイス）との重複不可』
17部　スティープルチェイス	AG３度レベル。コンタクト障害は A フレームのみ。『パフォーマンスクラス（全レベル・含スティープルチェイス）との重複不可』
18部　パフォーマンス スティープルチェイス	AG３度レベル。コンタクト障害は A フレームのみ。『標準クラス（全レベル・含スティープルチェイス）との重複不可』
19部　IFCS/WAC　選考競技	スヌーカー、ギャンブラー、ＪＰ２走、ＡＧ２走の計６走

参加要項

●初めて１度クラス、３度クラスに出場する犬は体高測定が必要です。
●参加種目開始前にイベント本部に申し出て体高測定を受けてください。
●同じ日にパフォーマンスクラスと標準クラスに参加することは出来ません。
●2 日間開催の場合、1 日目にパフォーマンスクラス、２日目に標準クラス（またはその逆）に参加することは可能です。
●重複出陳に関して、同一犬が同一コースを走ることは出来ません。
●16 部は 2027 年 USDAA Cynosport World Games の日本代表選考会の一次予選となります。
減点 0 の成績で、2027 年ジャパン GP セミファイナルに出場できます。
減点 0 の成績で１席を１回、加えて減点 0 の成績で、GP ファイナルに出場する権利を獲得できます。
●17 部 18 部は 2027 年ジャパン G P のスティープルチェイス一次予選となります。
一次予選通過基準は、各クラス上位３頭の平均タイム×1.25 となります（下の 3 クラスが 5 頭、上の 3 クラスが 7 頭に満たない場合には、1 席犬のタイム×1.25）。セミファイナルに参加する為には一次予選を 1 回クリアしていなければなりません。セミファイナル通過者は全員ファイナルへ進みます。
●ジャパン GP におけるパフォーマンスセミファイナル、パフォーマンスファイナルの出場条件は標準クラスと同様です。
●開催日に出場する犬が発情期間内であることが予測される場合、出来るだけ早い段階で担当の事務所にご連絡下さい。発情犬の出走順は、それぞれの体高クラスの最後になります。尚、会場内では他の犬へのご配慮をお願いします。

ハードルの高さ

※ビギナー、ノービス１度、ノービス２度はミニクラス 20cm/スタンダードクラス 40cm となります。
※スーパーベテランズはミニクラス 10cm/スタンダードクラス 30cm となります。
※パフォーマンスクラス
ミニ(体高 30.48cm 以下)&ミディアム(体高 43.13cm 以下)　　→20cm
スタンダード（体高 53.34cm 以下）＆ラージ（体高 53.35 以上）→40cm
※標準クラス
体高 30.48cm 以下→20cm　/体高 38.1cm 以下→30cm　/体高 45.72cm 以下→40cm

	体高 55.88cm 以下→50cm　/体高 55.89cm 以上→60cm ※IFCS ジャンピング＆アジリティ 体高 30cm 以下→25cm　/体高 35cm 以下→30cm　/体高 42cm 以下→40cm /体高 50cm 以下→50cm /体高 50.1cm 以上→60cm
クラス 昇格制度	2005 年 1 月 1 日よりクラス昇格制度が実施されております。 ★2021 年 6 月 1 日よりクラス昇格制度が変更となります。（詳細は＜委員会からのお知らせ＞（https://opdes.net/oshirase_cat/ag/）でご確認ください。） AG2 度・PAG2 度・JP2 度・PJP2 度に出場するためには、JP1 度または PJP1 度でクリーンラン一回、 AG1 度または PAG 1 度でクリーンラン二回の成績が必要。 AG3 度・PAG3 度・JP3 度・PJP3 度に出場するためには、JP2 度または PJP 2 度でクリーンラン一回、 AG 2 度または PAG 2 度でクリーンラン二回の成績が必要。 ※競技会申込時に於いて、例えば 1 度クラスのイヌが、競技会当日までに、2 度クラスに昇格していれば、2 度の競技に出場できます。2 度の犬が 3 度に上がるときも同様です。 イベント開催日までに昇格条件を満たした場合、希望すれば申込みをした競技種目を昇格したクラスに変更することが出来ます。昇格を希望する場合は、イベント本部に申請してください。
表　彰	**IFCS 選考会競技種目は、総合成績のみの表彰となります。** 各部各クラスの参加頭数が 5 頭以下の場合は 1 席のみ、10 頭以下の場合は 2 席まで、11 頭以上は 3 席までを入賞とし表彰いたします。1 部 2 部 4 部は参加頭数に関係なく 3 席までの表彰となります。 3 部は参加頭数に関係なく 1 席のみとなります。
注事事項	※競技会場は人と犬とのより良い関係を構築する為に御理解を頂き借用しておりますので、一般の会場への来場者に迷惑のかからないようご協力ください。 ※ 車で犬を待機させる場合は、飛び出しなどの事故がないように十分な対策をしてください。 ※ 会場における事故は、その当事者または当該犬の所有者もしくは管理者の責任とし、主催者は責任を負いかねますことをご了承ください。各自の責任とモラルを持って対処してください。 ※ 競技開催場所もしくは試験会場付近でのビラの配布、署名応募活動等の大会目的外活動は固くお断りいたします。 ※ 吉見総合運動公園は駐車場や車内を含め園内全面禁煙です。 ※ 参加犬及び同伴する犬は狂犬病予防接種済で、その効力は大会期間中有効である事をご確認ください。 ※ トリーツやボール等を所持してハンドリングする事は禁止されています。 ※ 貴重品の管理にお気をつけください。 ※ 台風などの悪天候により、受験者およびスタッフの安全面からイベント開催を中止することがございます。 ※ パフォーマンスに影響を与えると見なされた衣服については、審査員の判断により着用を認めない場合がございます。 ※ 会場内での強制首輪の使用は禁止されています。（駐車場を含みます。） ※ 御愛犬の排泄物は所有者が責任をもって必ずお持ち帰りください。 ※ 個人の撮影した写真や動画を SNS や動画サイトなどに投稿する場合、他に映っている方や所有者の了解を取るなど、適切な方法で行って下さい。 ＜確認事項＞ 1. 競技会場における一切の出来事は本犬所有者の責任とし、主催者に責任を問いません。 2. 本犬は狂犬病予防注射を接種済みであり、その効力は大会期間中有効であります。 3. 主催者が、今大会において撮影した動画および画像については、同意事項の通り同意いたします。 4. 上記について偽りがないことを確認した上、大会案内書記載の注意・禁止事項を遵守することを誓い出場を申込します。 ＜肖像権使用同意事項について＞ OPDES は、今大会において撮影した動画および画像について、下記に定める使用範囲内において無償で使用できるものとし、参加者はこれに同意したものとします。ただし、特別の事情により撮影物を公開されたくない参加者は、別途大会終了までに大会事務局まで申し出てください。また、当該動画および画像が各種媒体で使用されなかった場合においても、OPDES は参加者からの異議申し立てを受けません。 【使用範囲等】 1. OPDES は、インターネット等、あらゆる媒体において当該動画および画像を使用することができるものとします。 2. OPDES は、当該動画および画像の選択、光学的創作、編集、加工、変形等を行うことができるものとし、これに対して参加者は異議を申し立てないものとします。 3. OPDES は、当該動画および画像の使用地域について、いかなる制限も受けないものとします。 4. OPDES は、当該動画および画像の使用期間について、いかなる制限も受けないものとします。 5. OPDES は、当該動画および画像のデータ、またはそれを出力した印刷物等の提供義務を負わないものとします。また、当該動画および画像を使用して制作した OPDES または OPDES が指名した者の作品、ならびにその見本等の提供についても、義務を負わないものとします。
安全対策	【参加者・ご来場の皆さまへのお願い】 安全かつ安心して競技にご参加いただくため、下記の事項についてご理解とご協力をお願いいたします。 1. リンク出入口付近での注意 リンクの出入口付近には、安全確保のためセーフティーゾーンが設けられている場合があります。セーフティーゾーンの有無にかかわらず、競技を行っているチームの妨げとならないよう、出入口付近には競技中のチーム以外の方は近づかないようご協力をお願いいたします。 2. 会場内でのリード装着の徹底 リンク以外の場所では、リードの装着が義務付けられています。必ずお守りください。 3. 表彰式での注意事項 表彰式の際は、賞品の授与や写真撮影、拍手などで会場が賑やかになることが予想されます。イヌの管理には通常以上にご注意をお願いいたします。

4. 会場全体での注意
競技中以外でも事故が起こらないよう、お互いに適切な距離を保つよう心がけてください。イヌを連れている場合は、特にご注意ください。

5. フリー状態のイヌを見かけた場合
クレートの扉の閉め忘れやリードが外れて一時的にイヌがフリーになることがあります。飼い主、関係者が対応するまでは、ご自身とご自身のイヌの安全を最優先してください。

6. 初めての参加、会場に慣れていないイヌについて
イベントなどに初めて参加するイヌや、会場の雰囲気に慣れていないイヌは、環境に不安を感じ、普段とは違う行動を取ることがあります。そのため、十分に注意しながらご参加ください。
なお、イベントに参加されるまでに、イヌとともに会場を訪れるなどして、少しずつ雰囲気に慣らしてからのご参加を推奨いたします。

7. トラブルを起こさないために
会場内では主催者やスタッフの指示に従い、他の来場者や他犬との接触・事故については十分に注意してください。万が一トラブルが起こってしまったら、飼い主の責任において対処していただくことになりますので、競技を楽しむためにも、お互いに最善の注意を払って行動して下さい。
なお、咬傷事故が発生した場合には、地域の条例に基づき、関係機関への届出を行ってください。

8. その他の注意事項
リンク内での競技が終わりましたら、リードを装着してから、またはイヌを抱いてから、リンク外に退場してください。万が一、リンク外にてトラブルを起こした場合、当日の成績やチームテスト資格の剥奪、一定期間のイベント会場への立入禁止などの措置を取らせていただくことがあります。（例:人やイヌを咬む、人に飛びついて倒す、服を咬んで破る、吠えて脅威を与える、など）また、主催者やスタッフの指示に従っていただけない場合にも、同様の措置を取らせていただく場合があります。